

令和5年度 青少年団体等顕彰

区分	氏名	推薦団体名	活動状況
青少年団体(1)	たかせ 高瀬みどりの少年団 たかせ 高瀬みどりの少年団	大分県 みどりの少年団 育成連絡協議会	小学校5～6年生で構成されており、昭和60年に設立以来、自然とのふれ合いや環境美化運動などの自然体験教育により、心身共に健全な子どもの育成を図り、自然を愛し環境を守る心を養うことを目的に活動している。 結成から38年経過し、地元の方の協力のもと、森林整備活動や清掃活動を実施し体験学習をしている。 また、「千年あかり」や「淡窓ウォークinたかせ」などの郷土や歴史を学べる地域全体の行事にも積極的に参加し、地域の活性化に繋がる活動をしている。 地域住民との深いつながりを持ちながら、地域の特色ある活動を長年実施しており、地域活動・環境保護の推進に貢献している。
保護育成者(5)	あべ 恒次 阿部 恒次	杵築市 青少年健全育成 協議会	本年度20周年を迎える「きつき少年少女発明クラブ」の発足に尽力するとともに、運営や活動に指導者として積極的に携わっており、平成21年度から現在まで会長を務めている。 「大分県発明くふう展」においては、児童の作品づくりに対して懇切丁寧な指導を行うことで、所属児童が優秀な成績を収める等、クラブの発展に力を注いでいる。 また、市内の学校の学習支援活動や公民館教室の講師を務めるなど、その活動は今なお、多岐にわたっている。
	いとう 昭子 伊東 昭子	日出町 青少年健全育成 町民会議	永年にわたり子ども会の役員や保護司として活動しており、青少年の健全育成や更生に尽力している。 40年にわたり日出町立幼稚園教諭として勤務していたことから、青少年教育に造詣が深く、現在は日出町子ども会育成会連絡協議会副会長、川崎小学校学校運営協議会会長、川崎っ子公民館クラブ顧問を務めており、町内の青少年健全育成、学校教育、地区公民館行事等に幅広く携わっている。 また、各団体の重要なポストを務めるなど、地域と学校をつなぐ役割としても多大な貢献をしている。
	じょう 敬宝 城 敬宝	大分県保護司会連合会	平成8年から保護司としての活動をはじめ、28年目となる。 保護司委嘱以前の平成4年から10年間、由布市・大分市地域での広域補導員として、青少年の非行防止に努め、健全育成を図るため活動を行うなど、青少年のための活動を行ってきた。 また、ソーシャルワーカーの資格を活かし、薬物指導員として青少年の薬物の乱用防止の活動に携わっている。 現在は、大分県保護司会連合会会長を務めるなど、大分県の保護司会活動の推進に貢献している。
	やさか 秀史 八坂 秀史	公益社団法人 日本ボーイスカウト 大分県連盟	昭和59年に大分第9団の指導者として奉仕を始め、団委員・県連盟理事など今日まで39年にわたり、団・県連盟で奉仕してきた。 指導者・団委員としての豊かな経験を生かし、団内にとどまらず各種大会、研修の奉仕にも積極的に取り組み、多くのスカウトの指導や団の円滑運営などにも力を発揮。 県連盟においては各種委員会委員として、県連盟のスカウト運動の発展並びに青少年の社会教育に尽力している。 令和4年度から、県連盟副理事長に就任。
	かみ 美和 賀来 美和	公益社団法人 ガールスカウト 大分県連盟	平成21年から活動をはじめ、14年目となる。 所属する大分市植田地区の大分県第12団で、運営員やリーダーとしてガールスカウト運動にかかわり、団運営に尽力し、少女の教育活動を支えている。 活動の中心である大分市事業への参加、参画を行うことで地域に根付いた活動を展開している。 令和3年4月から、大分県連盟の理事として積極的に県連盟の運営に尽力している。